



テュートリアル課題 ボランティアに行く前に

著者名	東京女子医科大学
雑誌名	テュートリアル課題
巻	2012
号	S3
発行年	2012-04-19
URL	http://doi.org/10.20780/00031790

2012年度 Segment. 3

課 題 No.2

課題名：ボランティアに行く前に

課題作成者：微生物学免疫学 春田郁子
膠原病リウマチ痛風センター 小竹 茂



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

シート1

幸子さんと福子さんは東日本大震災から1週間経った頃、被災地にボランティアに行こうと、情報をネットで検索していました。

幸子：「被災地・避難所ボランティアを計画している方の予防接種情報」というホームページがあったのよ。何で元気なボランティアが予防接種するの？

福子：そういえば、新聞に被災地で感染症にかかるリスクがあると書いてあったわ。被災された方々ではなく、ボランティアも予防接種が勧められるって！

資料1

<出典> 国立感染症研究所感染情報センター ホームページ 被災地・避難所でボランティアを計画されている 皆様の感染症予防について

2011年3月17日

被災地・避難所でボランティアを計画されている皆様の感染症予防について

現在、被災地においては、食料、水の不足、寒さに加え、長期の避難所生活により感染症が流行しやすい状況となっています。ボランティアで被災地・避難所へ向かわれる方には、現地での、主に感染症予防（特に持ち込みおよび自身の罹患の予防）という観点から、是非以下の点についてご留意ください。

・ご自身の体調が悪い場合は無理をせず、特に、下痢・発熱・咳・発疹等の症状の出始めは少し様子を見て、体調を整えてから現地に向かうようにしてください。

・ワクチンで予防できる疾患に関しては（以下を参照）、ご自身のワクチン接種歴を確認し、望ましいと考えられるワクチンについては、できれば出発前に接種してから現地に向かうことが勧められます。^a
（優先順位：高◎、中○、低△）

- ◎ インフルエンザ（2010-11年シーズンワクチンを接種していない場合）
- ◎ 麻疹（2回の麻疹含有ワクチン接種が終了していない場合、麻疹風疹混合ワクチンを推奨）
- ○ A型肝炎（60歳未満の場合には免疫保有者は少ないので、可能であれば接種を推奨）
- ○ 破傷風（特に創傷を負う可能性がある作業に従事する場合には接種を推奨●）

※40歳以上の方は免疫を持っている人が少なく（参考資料「感染症流行予測調査」：<http://idsc.nih.go.jp/yosoku/Tetanus/Serum-T2008.html>）、特に勧められます。40歳未満で、小児期にDPT,DTワクチンの接種を受けていれば、1回の接種で抗体は速やかに上昇します。

- △ 水痘・おたふくかぜ（これまでに罹ったことがなくワクチンを受けていない場合には、可能であれば接種を推奨）

・現地での健康管理には、ご自身で十分注意してください。現地は気温が低下し、室内でも低体温症が危惧されております。防寒対策についても十分ご注意ください。被災地で体調の悪い時は、ボランティアセンターあるいはそのチームのリーダー、健康管理者などがいればその方などに告げて、一時、第一線を離れて下さい。ご本人のため、被災された方のために重要です。

・咳エチケット（持参したマスクの着用（被災地・避難所ではマスクの数が十分ありませんので、出来る限り大目に持参してください）、咳き込むときに口を覆うことなど）、飲食前、トイレ後の手指衛生など（速乾性のアルコール製剤、アルコール綿の小パッケージなどの持参が望まれます）、可能な限りの感染症予防策を心掛けてください。


感染症を被災地に持ち込まない、およびご自身が罹患しないために、最大限の努力をよろしくお願いします。

資料2

<出典> 国立感染症研究所感染情報センター ホームページ 東日本大震災 感染症発生動向調査（全数報告） における震災に関連した届出症例（2011年6月9日現在）

感染症発生動向調査における震災に関連した届出症例

1/1 ページ



国立感染症研究所 感染症情報センター

English

感染症情報センターについて | 引用リンクについて | サイトマップ

ホーム | 疾患別情報 | サーベイランス | 各種情報

新興感染症 | 予防接種 | 人獣共通感染症 | 節足動物媒介感染症 | 寄生虫症 | 輸入感染症(旅行者感染症) | 腸管感染症(食中毒を含む) | 小児の感染症 | 眼の感染症 | 性感染症(STD) | 日和見感染症 | 薬剤耐性菌感染症

> 東日本大震災 > 震災に関連した届出症例 > 2011年6月9日

東日本大震災

感染症発生動向調査(全数報告)における 震災に関連した届出症例

2011年6月9日現在
国立感染症研究所感染情報センター

過去の履歴はこちらから

疾患名	届出自治体	感染地域	年齢群	発病日	診断日
レジオネラ症	岩手県	岩手県	2歳	3月11日	3月31日
レジオネラ症	宮城県	宮城県	70代	3月17日	3月17日
レジオネラ症	宮城県	宮城県	60代	3月18日	3月20日
レジオネラ症	岩手県	岩手県	30代	—	3月27日
破傷風	宮城県	宮城県	50代	—	3月20日
破傷風	岩手県	岩手県	60代	3月19日	3月25日
破傷風	岩手県	岩手県	50代	3月21日	3月21日
破傷風	山形県	宮城県	60代	3月21日	3月25日
破傷風	宮城県	宮城県	80代	3月22日	3月25日
破傷風	さいたま市	宮城県	60代	3月25日	3月27日
破傷風	宮城県	宮城県	70代	3月25日	3月28日
破傷風	宮城県	宮城県	60代	3月29日	4月1日
破傷風	宮城県	宮城県	70代	—	4月6日

* これまで救援・ボランティア従事者等の報告はない。レジオネラ症4例はすべて震災当日に津波で被災した症例。うち1例は死亡。破傷風の9例はすべて震災当日に受傷した被災者。年齢中央値65歳(範囲:56～82歳)。

(2011年6月9日 IDSC 更新)

* 情報は日々更新されています。各ページごとにブラウザの「再読み込み」「更新」ボタンを押して最新の情報をご覧ください

Copyright ©2004 Infectious Disease Surveillance Center All Rights Reserved.

シート2

福子：子供の頃、予防接種沢山やったのにね。もういいわよ。

幸子：いろいろな感染症があるんでしょう？

福子：それらの注射を全部するの？